

# 同窓会誌

第60号  
令和7年11月27日



ラグビー部創部100周年  
～紫白の猛き徴～

発行所/秋田工業高等学校同窓会  
〒010-0902 秋田市保戸野金砂町3-1  
Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677  
E-mail info@akiko-dosokai.org  
URL <http://www.akiko-dosokai.org>  
編集責任者/広報委員会 委員長 鈴木信裕  
印刷所/㈱東海林印刷 秋田市榎山登町7-51



## 同窓会の皆さんへ

同窓会長 工藤 嘉範 (昭和51年土木科卒)



全国各地、県内全域で同窓諸氏のご活躍に、心より感謝と敬意を表します。

最近、秋田と聞いただけで「熊」話題に集中しがちな本県の状況です。一日も早い熊による暮らしへの影響が排除される

ことを願うばかりです。

さて、母校に目を向けますと、本年はラグビー部創部100周年の記念の年となりました。この年末にはラグビー部はもちろん、駅伝の都大路、バスケットボールの2年連続ウインターカップ、吹奏楽部のマーチングバンドと、4部の全国大会出場が決定し、

県民、同窓の期待を受け、活躍が期待されています。

我々卒業生も在校生の活躍に恥じぬよう、社会貢献、ふるさと秋田創成に力を尽くさなければなりません。少子化の影響が極めて深刻な秋田県において、学校存続再編の問題は深刻です。県民にとって残す価値のある存在となるよう、学校、同窓会、在校生、保護者が一体となって、評価を得られる活動が不可欠です。

同窓諸氏の意識向上をお願いし、同窓会と母校への関心をお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

皆さんの、ご健康、ご活躍を心よりご祈念申し上げます。

## 校長先生ご挨拶

校長 佐藤 貴文



「金砂健児の誇りを胸に」

日頃より同窓会の皆様には母校の充実発展のため温かいご支援を賜っておりますことに御礼申し上げます。

さて、本校の現役生徒たちは、まさに「金砂健児の勢い見よ」とばかりに、日々活気あふれる学校生活を送っています。今年の夏もその勢いは全国の舞台で存分に発揮されました。全国高等学校総合体育大会2025（中国大会）に、体操、空手道、バドミントン、柔道、ボクシング、少林拳法の計24名が秋田県、あるいは東北代表として出場いたしました。また、全国高等学校総合文化祭（香川総文2025）に将棋、吹奏楽（マーチング）が出場するなど、全国の舞台で挑戦を続けました。各競技とも、全国の強豪相手に厳しい戦いを強いられましたが、本校の生徒たちは日頃の鍛錬の成果を信じ、それぞれ堂々とした試合運びと素晴らしい表現で挑みました。

また、今年、創部100周年という記念すべき節目を迎えたラグビー部の記念式典が、去る9月14日、ラグビー部OB会主催のもと秋田キャッスルホテルにて盛大に行われました。当日は、秋田県知事 鈴木健太様をはじめ、多数のご来賓にご臨席賜り、歴史と伝統を祝いました。特に、公益社団法人日本ラグビーフットボール協会会長である土田雅人様（S56C）からは、「私の1丁目1番地の仕事は、ワールドカップをもう一度日本に持ってこよう。おそらくその頃は高校生の皆さんが一番脂の乗った時期になる。ぜひこの中から日本代表として活躍する選手が出ることを期待している」という、未来への熱いエールが送られました。また、その後に行われたトークセッションでは、土田会長と、一般社団法人日本スポー

ツアカデミー理事長吉田義人様（S62M）が登場され、熱のこもった対談が展開し、会場は大いに盛り上がりました。祝賀会では、世代を超えたOB・OGが一堂に会し、旧交を温めながら、栄光の歴史とラグビー部が担う次の100年への誓いを新たにしました。

冬季各種全国大会はラグビー部が6年連続73回目となる全国高等学校ラグビーフットボール大会（花園）への出場を決めました。そして昨年度の悔しさを胸に鍛錬を重ねてきた陸上競技部は、見事その雪辱を果たし、30回目の全国高校駅伝出場権を獲得いたしました。そして、バスケットボール部は2年連続5回目のウィンターカップ出場を果たしております。さらに、工業高校の柱であるものづくり分野でも輝かしい成績を残しています。木材加工部門、電気工事部門が見事全県優勝を達成し、特に電気工事部門は、その勢いのまま東北大会を制覇し、全国大会への出場権を手に入れました。生徒たちのひたむきな努力と、それを支える指導陣の熱意が実を結び、多くの栄冠を勝ち取ったことを、ここに報告いたします。

この輝かしい成果は、同窓会の皆様の長年にわたる、物心両面にわたる温かいご支援の賜物であり、ここに改めて深く感謝を申し上げます。皆様の母校への変わらぬ愛情とご期待こそが、生徒たち、そして私たち教職員の最大の原動力となっております。

今後も、生徒たちが「金砂健児」の誇りを胸に、伝統を受け継ぎつつ、新たな時代へ大きく羽ばたけるよう、職員一同、決意を新たに教育活動に邁進してまいります。

結びに、母校のさらなる発展、そして同窓会皆様の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

## 教頭先生ご挨拶

第一教頭 岩井 潤



同窓会の皆様には、日頃より多大なる御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度、赴任しました岩井潤と申します。

昨年度創立120周年を迎えた秋田工業高校の歴史に圧倒されております。ヒストリーホールと職員室前の廊下に飾られている栄光の数々が物語っていると感じております。また、今年度は、ラグビー部創部100周年であり、記念式典等で数多くの御来賓の御出席を目の当たりにし、その歴史と伝統を体感しました。

この歴史と伝統の中で、金砂健児たちは「質実剛健」の校訓を胸に、自分たちの歴史をつくるべく、日々努力をしております。

今年度も12月から1月にかけての全国大会へ、ラグビー部・陸上競技部・バスケットボール部、そして吹奏楽部（マーチングバンド）が出場します。これも歴史と伝統と感じております。

同窓会の皆様には、これまででもいろいろな場面で支えられていることに心より感謝しております。今後も皆様からの温かい御協力や御指導をいただきながら秋工が発展していくことに微力ながら努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

設計・監理



株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠 一（昭和38年建設科卒）

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14番23号  
TEL 018(862)3449 FAX 018(862)3289  
E-mail: info@han-0416.co.jp  
URL: //www.cna.ne.jp/~han\_0416/

御所野製材株式会社

代表取締役 嵯峨 兼信（昭和45年土木科卒）

秋田市上北手古野字脇ノ田101番地  
TEL 018(839)0500  
FAX 018(829)2827

## 支部活動 ~東京秋工会~

### 詩吟・民謡同好会の活動について 山形 俊男(昭和39年機械科卒)

同好会会員には定年退職して生活時間に余裕が生まれたため、趣味として詩吟・民謡を始めたいとの気持ち  
が生まれ、仲間を集めて同好会をスタートさせました。(詩吟は2004年、民謡は2014年に発足)

詩吟・民謡をこよなく愛する人たちが本格的に詩吟・民謡を目指し、詩吟は外部から講師を招き、民謡は全  
国優勝経験者に講師になって貰い、毎月東京四谷の施設をお借りして練習に励んでおります。

当面の目標は毎年11月に開催されるKANASA総会  
で練習成果を発表する事で日々鍛錬を重ねております。

詩吟はこれ迄、母校創立100周年、110周年、120  
周年と3回にわたって母校に駆け付け日頃の練習の成果を  
ご披露させて頂いております。

会員は詩吟・民謡共10名前後で、詩吟・民謡両方を  
勉強する強者もいます。練習後会員同士の友好を深める  
ため近くの居酒屋で一杯を楽しみにして日々精進して  
おります。(2025.9.21 記)



### 平成5年土木科卒 同級会

鎌田 修(平成5年土木科卒)

44人中14人出席。五十路を越えて、今年は51歳の歳を迎え  
ました。40代で物故者が2名、その時から再び同級会を開催す  
る様になりました。今回2名初参加しました。昔話から、仕事関  
係の話、お爺ちゃんになった人の孫自慢。2次会は平成9年土  
木科卒の籾内さんがオーナーのお店POCOへ。  
3次会は平成15年土木科卒の村上さんがオーナーのお店リベルタ。  
4次会は五丁目橋のたちそばでめで終了しました。  
今回は温泉で泊まりでゆっくり予定です。



東京1名、仙台1名、横浜市1名、男鹿市2名、潟上市1名、秋田市8名

### 昭和56年工業化学科卒 同級会

鈴木 信裕(昭和56年工業化学科卒)

50歳を前にして始まった同級会も数える事、早十数年。  
もはや生存確認の場と化している我々の同級会ですが、恒例と  
なった無限堂駅前店で今年も14名の仲間が集いました。  
直近で亡くなった友人たちへの黙祷から始まり、互いの頭の事  
や腹の具合など終始賑やかな雰囲気の中、笑顔で溢れました。

残念ながら今回不参加の仲間にも声を掛  
けて来年は更に盛大  
な会とすることと、  
来年までお互い健康  
に生きようと誓い  
合い同級会の幕を閉  
じました。



### 土木部会

昨年11月25日、土木科同窓会(会長:伊藤満)を開催  
しました。来賓として佐藤校長をはじめ、土木科関係の先  
生方6名、土木科のOBでもある工藤同窓会長にご臨席を  
賜りました。

会員は20代から70代の若者40名が集まり、まずは学生  
時代さながら、先生から出席者の点呼をとっていただきま  
した。皆大きい声で「ハイ」と照れくさそうに返事をする  
姿が何とも言えずよかったです。催しも楽しいですが、こ  
のようなひとコマがノスタルジックで実に心温まります。

ここ数年出席者が減少傾向にあるなか、今回は声かけを中  
心に参加者を募りました。40、50代の若手が奔走してくれ  
たおかげで、参加者は例年の2倍近くになりました。秋工  
土木科の底力を改めて感じる結果です。建設関係の仕事に携わる中で、秋工卒業生があちこちで活躍していることを日々実感して  
います。今後もPR活動、啓蒙活動を大切にしていきたいと思います。



県内外を問わず、同窓会・同級会・祝会を行っているかた・団体からのご連絡を募っております! ※連絡先は表紙ご参照(同窓会事務局まで)

“夢ある未来へ 地球にやさしい街づくり”

総合建設コンサルタント/(一社)建設コンサルタンツ協会会員

**富士コンサルタンツ株式会社**

土木設計:道路・橋梁・河川・下水道・上水道・鉄道・公園  
調査:測量・地質・橋梁点検

取締役東北統括本部長 野呂 昭光(昭和37年土木科卒)

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4-18-10

TEL 028-635-2770 FAX 028-633-3502

東京事業本部・仙台支店・福島支店

営業所:岩手・秋田・山形・北陸・茨城・千葉・埼玉・神奈川・静岡・福岡



不動産・建設関連事業を核に  
お客様が求めるビジネス&ライフを  
サポートします。

**合同会社 アーバン・コンサルタント**

代表 三平 俊悦(昭和39年建築科卒)  
Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬場6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891  
携帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格

# 同窓会総会

## 令和7年度 同窓会総会・懇親会の報告

企画委員会 澤田 裕子 (昭和62年工業化学科卒)

総会・懇親会が、5月31日、秋田キャッスルホテルにて開催されました。総会では議事のほか、役員改選が行われ、新たな役員が選出されました。長年にわたりご尽力くださった旧役員の皆様のご功績に深く感謝申し上げるとともに、新役員と力を合わせ、同窓会をより一層盛り上げてまいります。

続く懇親会では、今回初の試みとして、会場入口に本校吹奏楽部をモデルとした漫画『みかづきマーチ』とのコラボTシャツを製造・販売されている合同会社 WATA 様の特別ブースを設置しました。漫画家・山田はまち先生による可愛いイラストTシャツは、思いのほか紳士の方々にも好評で、多くの方がご購入されていました。また、会場内には手作りの「顔出しパネル」も設けられ、観光地さながらに笑顔で記念撮影を楽しむ方々の輪ができていたのがとても印象的でした。

オープニングでは、今年創部100周年を迎えるラグビー部の記念映像が上映され、会場は早くも和やかなムードに包まれました。東京秋工会の三平俊悦様による力強い乾杯のご発声で、華やかに宴がスタートしました。

恒例のお楽しみ抽選会では、抽選会の司会も務めてくださった石郷岡誠副会長のご厚意により、ラグビー日本代表選手の「激レア」な景品がサプライズで提供され、会場には大きなどよめきと歓声があがりました。

大盛況のうちに、校歌・応援歌の斉唱をもって閉会となりました。今年の懇親会を盛り上げてくださった「7のつく卒業年度」の幹事さんから来年度の幹事さんへタスキが渡され、「来年またお会いしましょう！」と再会を誓い合い、終始笑顔と熱気あふれる懇親会となりました。

企画委員会では、今後もさらに皆様に喜んでいただける楽しい懇親会の企画を「120パーセント全力で！」尽力してまいります。

来年度も多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



## 新任副会長紹介



山二施設工業株式会社  
代表取締役社長  
阿部 公雄  
(昭和48年機械科卒)

部活動は剣道部です。長い会社人生において多くの先輩に助けられて来ました。高齢者の仲間入りしましたが頑張ります。よろしくお願いたします。



有限会社佐々木製作所  
代表取締役  
石郷岡 誠  
(昭和56年機械科卒)

このたび同窓会副会長を拝命いたしました石郷岡です。母校と先輩諸兄への感謝を胸に、絆を未来へ繋ぐ同窓会運営に尽力したいと思っております。



旭建設株式会社  
代表取締役  
渡辺 憲介  
(昭和58年建築科卒)

歴史と伝統のある同窓会に携われることは、大変光栄で身の引き締まる思いであり、微力ながら貢献できるよう、精一杯努めてまいります。

【建築施工図作成】  
【設計・工事監理】  
【BIM業務全般】

☎ 018-824-1868  
✉ tokumitsu@jmail.plala.or.jp  
https://www.tokumitsu-arch.co.jp

株式会社 トクミツ 建築企画

取締役会長 徳光 富久 (昭和47年建築科卒)  
代表取締役 徳光 慎太郎 (平成14年機械科卒)

伊藤工業

# 同窓会総会・懇親会レポート



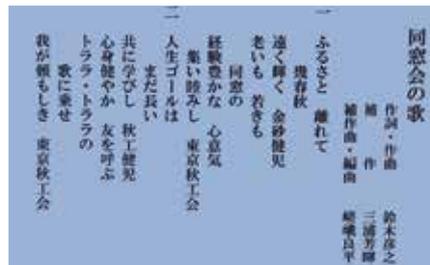
潟上市出身、秋工吹奏楽部 OG の漫画家・山田はまち先生より同総会総会へ向けてサイン色紙をいただきました



みかつきマーチコラボ Tシャツ特別カラーは大人気！！



8のつく卒業年参加者へタスキを引き継ぎ



東京秋工会にて製作された「同窓会の歌」CD 校舎の空撮などの動画とコラボで上映しました



株式会社測地コンサルタント  
取締役営業部長  
小玉 孝行  
(昭和63年地質工学科卒)

誠に光栄であると共に重責を担う事への不安もありますが、精一杯頑張りますので何卒宜しくお願い致します。



秋田東北商事株式会社  
代表取締役社長  
工藤 大吾  
(平成7年電気科卒)

この度、秋工同窓会副会長を拝命させて頂きました工藤と申します。同窓会の為に誠心誠意頑張っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

## 退任役員

長年にわたり同窓会活動に寄与していただき誠にありがとうございました。



徳光 富久  
(S47年建築科卒)



池田 昌憲  
(S47年建築科卒)



桑原 栄治  
(S50年電気科卒)



冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工  
人のそばに、夢のそばに。  
**山二施設工業株式会社**

代表取締役社長 阿部 公雄  
(昭和48年機械科卒)

本社 / 〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7 Tel.018-823-8146  
支店 / 横手 営業所 / 大曲・本荘・能代・潟上・男鹿  
<http://www.yamani-s.co.jp>



総合建設業 / 一級建築士事務所

株式会社 **長谷駒組**

〒010-0013 秋田市南通築地 8-10  
TEL 018(834)5445(代)  
FAX 018(834)5437

# OBの活躍

## BREWCCOLY(ブリュッコリー) & あくび建築事務所

BREWCCOLY 代表 筒井 智成 (平成14年建築科卒)

夫婦揃ってここで紹介していただくことを嬉しく思います。私たちは同じ建築科で学んだ同志でもあり、職種は違いますがそれぞれの事業をもち、仕事の面では共に支え合うパートナーであり、大切な家族です。私は秋田工業を卒業後、建築の大学で学び、暫くは秋田市の設計事務所に勤務しておりました。30歳を目前に、自分らしく仕事をしながら秋田で生きていくにはどうしたら良いのかを強く考えるようになりました。何かとネガティブな話題の多い秋田ですが、都会とは違いまだまだやれることの余白や隙間は沢山ある。秋田に住む我々が街に自信を持つことがローカルの未来を作ることに繋がると気がつきました。自分の手仕事で少しでも街に楽しさや面白さをプラスできたら、そんな人が増えていったら「秋田には何もない」なんて言われなくなる。そのキッカケの一部になろうと考え起業を決めました。地域性が強く、職人として一生続けられるモノづくり、街との関わりかたなど、自分の中の様々な条件を満たせるのが“クラフトビールの醸造所”でした。建築とは全く違うと思われるかもしれませんが、建築も風景を作るという点で街に責任を負う仕事です。私もビール作りを通しての街づくりに挑戦しているつもりです。都市計画や、デザインなど建築に付

随する様々な素養が備わっていたからこそビール作りという仕事に辿り着いたのだと思います。秋田駅から程近い中通に醸造所を構え、すぐ近くで自前のパブも運営しています。中通の日常の街並みに突如現れるブルワリー(醸造所)として知っていただいている方もいるかもしれませんが。この冬で開業から8年。コロナや物価高など厳しい局面が多いなか、全国各地の店舗さまに我々のビールを並べていただいています。しかしながら、本当に大切なのは地元地域での販路や認知の拡大であり、この点においてまだまだ努力すべきことが多いと感じます。そのため、Keep on rolling local(ローカルでもがき続けよう)を胸に日々この秋田市で挑戦を続けます。



あくび事務所代表 筒井 友香 (平成14年建築科卒)

私は建築科を卒業後、東京で設計・デザインの経験を積んだのち秋田に戻り、秋田市のデザイン事務所でお世話になった後、2018年に独立しました。現在は、企業や個人のお客様の住宅・店舗の設計を行っています。と書くとお聞きがいいですが、卒業後は約3年ほどフリーターとしてアパレルや飲食、事務職など、さまざまなジャンルの仕事を体験しました。このままでいいの自分!と思った22歳の頃にやっと建築の道に近づきます。25歳から本格的にリノベーションの仕事に就き、その仕事に魅了され、今まで続けています。紆余曲折ありましたが、フリーター時代の数々の経験が、現在の店舗づくりに役立っていると感じています。店舗デザインでは、小さなひとつひとつの空間がまち全体の雰囲気や、人の流れを変えることがあると感じており、まちづくりの視点も大

切にしています。夫が営むビール醸造所のお客様から建築のお仕事をご依頼いただくこともありますし、私が設計に携わったお店さんからビールの受注をいただくことも増えてきました。夫婦揃って地域の方々のハブのような存在となり、まちの動きをつくる一助になっていけたらと思っています。個人で活動する今は、お客様と直接対話しながら、自分の意思をもって“楽しくものづくり”ができることにやりがいを感じています。これからも、建築を通じて地元の暮らしやまちを豊かにするお手伝いをしていきたいです。ぜひホームページをチェックいただき、私たちが携わったお店などに足を運んでいただけたら嬉しいです。

あくび建築事務所 HP: <https://acubi-design.com/>

ブリュッコリー HP: <https://sotokoto-online.jp/life/3290>

安心・安全な災害に強い街づくり

総合建設業

 **旭建設株式会社**

代表取締役 渡辺 憲介

秋田市将軍野南四丁目8-25  
TEL 018(845)1197(代)  
FAX 018(845)2580

(公社)全国上下水道コンサルタント協会会員  
(公社)日本水道協会・下水道協会賛助会員

豊かな環境づくりのパートナー  
 **株式会社 三木設計事務所**

会長 草皆 次夫 (昭和51年土木科卒)  
技術士(上下水道/総合技術監理部門)

〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号 TEL018-862-7331(代)  
URL <https://www.mikisekkei.co.jp> FAX018-823-7508

# OBの活躍

## Mrs. of the year (ミセス オブ ザ イヤー)

柔道整復師・整体師・パーソナルトレーナー

佐藤 倫子

(平成15年土木地質科卒)



在学中は体操部に所属し、全国大会（インターハイ）へ出場させていただきました。日々の練習の中で、ケガをした部員のケアを行っていたところ、顧問の先生から「人の体をケアする仕事が向いているのでは」と勧められたことが、柔道整復師の道へ進むきっかけとなりました。卒業後は柔道整復師・鍼灸師として経験を重ねる中で、「人の心と体の可能性を引き出すこと」に魅力を感じるようになりました。自身もコンテストに出場した経験から、自身の強みに気づき、外見だけでなく内面から輝くことの素晴らしさと可能性を感じ、現在は整体院勤務のほか、健康美をサポートする活動、コンテストなどイベントの企画運営、秋田を盛り上げるための取り組みもしています。

日々多くの方と関わる中で感じるのは、「どれだけ目の前のチャンスを掴もうとするか、掴むか」ということ。好奇心旺盛、興味があることに踏み出せる度胸、とりあえずやってみようという精神が今の私の強みと感じます。またそれができたのもクラスメイトや友人、部活動など温かい人達に見守っていただき、恵まれた環境にいたことが大きかったと思います。

在校生の皆さんには自分の感情が動くものを大切にしてほしいと思います。何気ない日常での気づきや感情を動かす体験が自分の才能や可能性を开花させることにつながります。そして行動してみる！そこからまた新たな可能性が広がります。応援しています！



## ワールドユニバーシティゲームズ 2025 (ドイツ) 出場

陸上部 OB 順天堂大学 3年

大野 聖登

(令和5年機械科卒)



### 入学から今

2023年春、僕は順天堂大学に入学しました。

同級生には実力者がそろい、まさに箱根駅伝で優勝を目指することができる世代として注目されました。入学当時は、どんな未来が自分に待っているのだろうと、自分に期待していたのを覚えています。しかし、大学1年目は、授業の忙しさや高校時代に比べてボリュームアップした練習量などで、日々の生活を送るのに精一杯でした。身体的にもそうですが、精神的にも疲れていました。夏合宿では、高校時代の倍以上にも及ぶ距離を走りましたが、大事な練習では思うように走ることができず、試合でも思うような結果を出せずにいたことで、どこか充実していない日々が続きました。

2年目は、練習はできていたものの、高校時代に日本一になった時の自分と比べ、周りの選手と比べ、満足感がない日々を過ごしていました。しかし、どんな時も仲間が励ましてくれたり、時には一緒に悔しがってくれたり、喜怒哀楽を共有できて心が何回も救われた気がします。大学3年生になり、自分の中でこの年は分岐点と決めていたので、目標を掲げて、それを達成するために日々練習に励みました。うまくいかない事もありましたが、一喜一憂せずに努力を続け、一つの目標であった”ユニバーシティゲームズ日本代表”に選出され、世界大会のレースを経験することができました。まだまだ通過点ではありますが、ここまで諦めずに走ってこれた自分を褒めたいですし、良い時も悪いときも支えてくれた全ての人に感謝しながら、もっと素晴らしいアスリートになれるようにこれからも競技を楽しみながら精進していきます。

土木建設資材・機械販売



斉 勇 株式会社

代表取締役 斉 藤 哲 (S53年卒)

秋田市仁井田二ツ屋一丁目11-41  
TEL 018-839-7111 (代)

土木工事一式・環境整備事業



株式会社 太 黒

代表取締役 新 田 勸

〒014-0801 大仙市戸地谷字川前226-1  
TEL.0187-63-4959  
FAX.0187-63-4970

# ラグビー部 創部100周年記念特集



1925年の4月に第一歩をスタートしましてから秋田工業高校ラグビー部は今年で創部100周年を迎えました。現在まで共に最多となる、全国大会出場73回、15回の優勝を刻んでまいりました。これもひとえに、学校を始めといたしました多くの皆様からの応援の賜物であり、衷心より深く感謝、御礼申し上げます。また、本年の記念事業開催にあたりまして、多方面からご寄付、ご厚情を賜りましたことをこの場をお借りいたしまして重ねまして御礼申し上げます。

秋田県立秋田工業高等学校ラグビー部 創部100周年記念事業実行委員会  
委員長 石井 信夫（昭和48年機械科卒）

## 創部からの沿革と栄光なる戦績

### 創部 100 周年沿革表（一部抜粋）

|                 |  |
|-----------------|--|
| 大正 7 年          | 毎日新聞社主催で「日本フットボール大会」が豊中運動場で開催  |
| 大正 12 年         | 秋田運動倶楽部と秋田鉱山専門学校により秋田県に「ラグビー」が持ち込まれる   |
| 大正 14 年         | 同年 4 月秋田工業学校に「ラグビー同好会」が誕生  |
| 大正 15 年 / 昭和元年  | 秋田県体育協会主催「第 1 回全県大会」中学校の部出場  |
| 昭和 2 年          | 秋田工業学校鈴木貞一校長 ラグビーを「校技」と訓示<br>本年、同好会から正式に「ラグビー部」と認知   |
| 昭和 3 年          | 明治大学の田中一郎氏を講師に迎えた事で秋エラグビーの原点である明治イズムから現在の「紫白」ジャージが誕生する   |
| 昭和 7 年          | 慶応大学の藤井氏を夏合宿に招いた際、慶応ラグビー部歌を披露後にアレンジした秋田工「ラグビー部歌」が生まれる  |
| 昭和 9 年          | 5 度目の全国大会出場で宿敵京城師範を破り悲願の初優勝  |
| 昭和 10 年         | 秋田工業学校ラグビー部創部 10 周年  |
| 昭和 22 年～昭和 25 年 | 全国高校ラグビー大会で 3 連覇達成   |
| 昭和 27 年         | 佐藤忠男氏によりラグビー部標語制定<br>「精魂尽くして颯爽たり 顧みるときの微笑」   |
| 昭和 36 年         | 秋田県知事小畑勇二郎氏寄贈の「ラグビー塔」学校内に建立<br>第 40 回全国大会で「最多優勝回数」「最多出場」表彰<br>スポーツ栄光賞を受賞                                   |
| 昭和 58 年         | 秋田県ラグビー発祥の地記念碑建立（秋田市中通地内）  |
| 昭和 60 年         | 秋田工業高校ラグビー部創部 60 周年<br>苦節 16 年振り 14 回目の全国制覇達成  |
| 昭和 61 年         | 念願の全国大会通算 100 勝達成  |
| 平成 25 年         | 秋田工業高校ラグビー場 総人工芝グラウンド完成  |
| 令和 2 年          | 第 100 回記念全国高校ラグビー大会が開催<br>ABS 秋田放送 創部 95 周年記念番組「紫白の猛き徴」放送  |
| 令和 3 年          | 福島県の小幡孝氏、洋子ご夫妻より秋田工ラグビー部へ寄付<br>金が贈呈され同年ラグビー後援会に「小幡基金」を設立   |
| 令和 4 年          | 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会会長に<br>S56 年卒土田雅人氏就任   |
| 令和 5 年          | 秋田県ラグビー発祥 100 年  |
| 令和 7 年          | 秋田工業高校ラグビー部創部 100 周年記念式典実施<br>【招待試合】天理高校（奈良県）<br>ABS 秋田放送「創部 100 周年記念特別番組」放送<br>第 105 回全国高校ラグビー大会出場（73 回目） |

### 秋田工業高校ラグビー部 全国大会栄光の軌跡 (全国優勝 抜粋)

|        |          |                |
|--------|----------|----------------|
| 第 16 回 | 昭和 8 年度  | (対 京城師範)       |
| 第 20 回 | 昭和 12 年度 | (対 養正高普)       |
| 第 27 回 | 昭和 22 年度 | (対 函館市中) ※両校優勝 |
| 第 28 回 | 昭和 23 年度 | (対 四条暁)        |
| 第 29 回 | 昭和 24 年度 | (対 福岡)         |
| 第 31 回 | 昭和 26 年度 | (対 北見北斗)       |
| 第 32 回 | 昭和 27 年度 | (対 北見北斗)       |
| 第 35 回 | 昭和 30 年度 | (対 保善)         |
| 第 36 回 | 昭和 31 年度 | (対 盛岡工)        |
| 第 38 回 | 昭和 33 年度 | (対 盛岡工)        |
| 第 40 回 | 昭和 35 年度 | (対 保善)         |
| 第 44 回 | 昭和 39 年度 | (対 天理)         |
| 第 48 回 | 昭和 43 年度 | (対 目黒)         |
| 第 64 回 | 昭和 59 年度 | (対 相模台工)       |
| 第 67 回 | 昭和 62 年度 | (対 相模台工)       |



昭和 8 年秋田工業高校メンバー  
第 16 回全国大会初優勝メンバー



第 67 回全国高等学校ラグビーフットボール大会 1998  
第 67 回全国大会優勝メンバー



大正 14 年創部メンバー



人工芝ラグビー場

招待試合



全国屈指の強豪・天理高校を秋田へ招いて記念招待試合が行われた。結果は 14-38 と天理に軍配が上がった。天理高校も創部 100 周年であり、共にこれまでの歴史に感謝し未来へ続く希望を持った試合となった。



アフターマッチファンクション(交流会)

ノーサイド後は互いを讃え語り、花園での再会を誓った。



天理高校 松隈 孝照 監督



秋田工 澤木 賢一 監督

## 記念式典

### 表彰者一覧

瀬田川 栄一様 (後援会顧問)  
 工藤 嘉範様 (同窓会会長)  
 藤盛 達弥様 (元部長)  
 水谷 羊一様 (城東整形外科 院長)  
 松岡 優様 (松岡治療院 院長)  
 小幡 孝様、洋子様 (後援会)  
 野呂 昭光様 (同窓会会員)  
 秋田ふるさと応援団 様

### ラグビーボール贈呈先

ノーザンプレッツジュニアラグビースクール  
 秋田市エコ少年ラグビークラブ  
 高清水ラグビースポーツ少年団  
 出戸浜ラグビースポーツ少年団  
 金足西少年ラグビースクール  
 飯田川ラグビーフットボールクラブ  
 大館少年ラグビースクールスポーツ少年団  
 男鹿ラグビースクール  
 飯田川ラグビースクール小等部スポーツ少年団  
 秋田市立将軍野中学校ラグビー部  
 秋田市立秋田北中学校ラグビー部  
 男鹿市立男鹿南中学校ラグビー部  
 男鹿市立男鹿東中学校ラグビー部  
 潟上市立天王南中学校ラグビー部



これまで秋工ラグビーを支えてきた全ての方々に感謝の意を表した。特に多大なるご尽力を賜りました方々をお招きし感謝状と100周年記念ロゴ入りのラグビーボールを進呈させていただきました。



現役部員が揃い、100年の伝統と皆様からの応援に感謝と決意表明をしました。



## トークセッション

テーマ

「秋工ラグビー未来へのチャレンジ」

日本ラグビー界を代表する土田雅人氏と吉田義人氏が、現役時代の思い出や母校へのメッセージやラグビーにかける情熱を熱く語った。ラグビーを始めるきっかけや監督との出会い、特に先輩との関わりについては会場からも笑いが起きた。



懐かしの「ABS 高校ラグビー」ステッカー

### パネリスト紹介

公益社団法人日本ラグビーフットボール協会

#### 会長 土田 雅人

1962年10月21日 秋田市生まれ  
 同志社大学(大学選手権3連覇)では平尾誠二氏と共に優勝に貢献。

サントリー入社後、主将として全国屈指の強豪へ押し上げた。現役引退後は監督として日本選手権優勝など輝かしい実績を残した。日本代表では平尾誠二監督と共にフォワードコーチとして強化に尽力した。

2022年第15代日本ラグビーフットボール協会会長に就任。ビジネスでは営業部門やスポーツ事業推進部などで活躍し、2024年1月、サントリーホールディングス常務執行役員に就任。現在は日本のラグビー発展のために大いに活躍中。

一般社団法人日本スポーツ教育アカデミー

#### 理事長 吉田 義人

1969年2月16日 男鹿市生まれ  
 明治大学、筑波大学大学院(スポーツ教育修士)

快速ウイング(WTB)として高校・大学時代に全国優勝を経験。19歳で日本代表に選出、ワールドカップに2度出場するなど日本が誇る世界の翼である。フランス1部リーグ「USコロミエ」で日本人初のプロ選手として活躍。現役引退後は、横河電機、明治大学の監督を務めた。2014年に7人制ラグビーチーム「待セブン」を創設。2016年、一般社団法人日本スポーツ教育アカデミーを設立、理事長に就任。現在はラグビー解説者として講演やラグビー教室などスポーツ教育に尽力。



ABS 秋田放送 田村 修アナウンサーの進行でトークも楽しく広がりました。

## 祝賀会

式典後には、OB、保護者、恩師が集う記念祝賀会が盛大に開催された。世代を超えた交流が生まれ、ラグビーが結んだ「絆」の強さを感じるひとときとなった。秋工ラグビー部のさらなる発展を誓い合った。



制作・寄贈 野呂昭光さん  
(昭和37年土木科卒 吹奏楽部) 福島市在住

東京秋工会の同窓会の歌のCD制作や、秋工ラグビー応援の「精魂尽くして颯爽たり」の横断幕も寄贈されており、今回の100周年記念式典で感謝状が贈られています。

<https://youtu.be/uPpUx6hJqS4?si=vre0AJD-JNwJEjIV>  
「動画付きで視聴できます」



笑顔満開



恩師との再会！最高のお祝い！  
なまはげ太鼓の正体は H18 電気科卒  
岩澤将志さん(音打屋・代表)



## 四部会 活動報告

秋工祭 同窓会の館

10月4日(土) ヒストリーホール・工場棟屋外



### 魅せます・教えます 熟練の技

- [金砂建築部会] デジタル建築実演・3Dモデル・VR体験
- [金砂電気部会] 電気主任技術者実務試験 機器展示
- [金砂設備部会] 塩パイプで棚を作ってみよう
- [金砂エスピック] 測量競技会、歩測目測クイズ



卒業後の仕事のイメージも湧く実演展示は特に親御さんが興味津々です。展示や体験を巡るスタンプラリーも人気です。



## 四部会合同懇親会

6月9日(月) パーティーギャラリー・イヤタカ

建築部会、電気部会、設備部会、エスピックの各部が同日総会を行い、合同懇親会を開催しました。佐藤貴文校長、各科の科長先生、進路指導部、ラグビー後援会のご臨席を賜り情報交換、交流が行われました。



技術者たちの心をつなぐ存在として・・・  
金砂エスピック小玉孝行会長 挨拶



工業界の未来へ、チーム工業魂ここに結集！  
盛大な万歳三唱！

四部会では会員を募集しております！入会・お問い合わせは同窓会事務局まで ※連絡先 TEL 018-862-1256 FAX 018-864-6677



人と暮らし  
いまと未来をつなぐ  
**中田建設株式会社**

代表取締役社長 中田 越  
代表取締役専務 中田 光



本社 秋田市山王5-9-2  
TEL 018-864-3211  
能代本店 能代市万町4-29  
TEL 0185-54-3911  
<https://www.nakata-k.jp>

電気工事・高圧変電設備点検・イベント用電気工事

**D-KUWAHARA**

有限会社 **桑原電設**

取締役会長 桑原 栄治 (S50年 E科卒)  
代表取締役 桑原 治 (H25年 E科卒)  
桑原 奈良 (S61年 G科卒)  
佐々木 三樹哉 (H2年 定M科卒)  
小貫 大介 (H4年 G科卒)  
桑原 真論 (H29年 E科卒)

〒011-0945 秋田市土崎港西3丁目5-15  
TEL (018) 857-0284 FAX (018) 857-3983  
e-mail kuwaharadensetu@d-kuwahara.co.jp

# 2025 トピックス

## 工業化学科3年 渡邊 結翔 ライフル射撃競技/第71回高校総体 ファンファーレ

第79回滋賀国民スポーツ大会(わた SHIGA 輝く国スポ)のライフル射撃競技大会にて、工業化学科3年渡邊がエア・ライフル競技で8位に入賞した。また、2025年5月の高校総体での大会ファンファーレを作曲し採用となりました。多彩なる才能に驚くばかりですね。今後の活躍を期待しています!

高体連のホームページで学校名、氏名、採用ファンファーレが紹介されています。 <https://akita-koutairen.com/reiwa07/>



## あきた総文2026に向けて

令和8年7月26日から8月1日にかけて、文化部のインターハイと言われる高等学校総合文化祭が45年ぶりに秋田県で開催されます。全国各地から約2万人の高校生が集う大会が円滑に運営できるよう、今年は本大会を想定したプレ大会が開催され、本校生徒も各部門代表として、また、大会運営協力員として活動しています。ここで秋田工業各々が参加する部門と活動について紹介します。

- 令和8年7月26日(日) 総合開会式・パレード部門・・・秋田芸術劇場ミルハス、広小路  
 7月26日(日)～30日(木) 写真部門・・・秋田県立美術館、にぎわい交流館AU、アトリオン  
 7月28日(火) マーチングバンド・パントムフリグ部門・・・秋田県立武道館  
 7月28日(火)～29日(水) 情報部門・・・秋田市文化創造館

### 開会式・パレード部門 マーチングバンド・パントムフリグ部門

あきた総文2026を来年に控え、吹奏楽部はかがわ総文祭2025に参加しました。香川県の高中生実行委員のおもてなしに感銘を受け、来年度は私たちが最高のおもてなしをしようと決意しました。



### 開会式・パレード部門

秋工竿燈会はオープニングアクトに参加しました。来年度は竿燈まつり直前でもあり盛り上げていこうと思います。



### 写真部門

写真部は11月20日～24日の5日間、プレ大会として来年度と同じ会場として作品展示、講習会、生徒交流会などを行いました。



### 情報部門

メカクラブが製作した各種ロボットの展示をおこないます。ロボットには、機械加工、電気配線、プログラミングなどの技術が詰め込まれています。



## 秋工関連ウェブサイト紹介

### ■なまはげ通信

東京秋工会、ふるさと秋田の情報サイト  
 秋工ラグビー後援会副会長でもある船木氏の秋工愛、秋田愛、男鹿愛、秋田国家石油備蓄基地愛あふれるブログ。現役のみならずOBの活躍情報もお楽しみいただけます。



S44年工業化学科 船木政秋  
 (建設コンサルタント男鹿 代表)



### ■第二報道部オフサイド日記

秋田のラグビー、秋田の話題、お祭りetc四季折々の話題が豊富。ラグビー後援会の副会長も務めるポッキーババの日々日記。



### ■秋工プラスOB会

吹奏楽に関わる情報、OB、現役のコンサート、学生時代の思い出話や当時の写真も懐かしい。現役時のハートはユーフォニアム。



S43年冶金科 藤田和己

### ■秋工同窓会広報 編集長こんの (Facebook)

同窓会広報委員会大好きこんのがつふやく、同窓会非公認のSNS。全世界にいるOBとフォローになりたくて発信中。秋工現役部活動の大会情報も。



### ■秋田工業高校女子部 ポブラ会

OG女子は全員が同窓会女子部ポブラ会に属します!ゆるりと同窓会情報、現役生の大会応援情報も発信します。総会&懇親会を開催します。女子の皆さん!LINE登録をお願いします。



S62年工業化学科 澤田裕子、須藤佳子、今野洋子



# 株式会社 中央建装

商業施設施工・オーダー家具  
木製建具製作

代表取締役 佐藤 広幸

秋田県秋田市寺内蛭根85番62号  
TEL.018-838-1281 FAX.018-838-1282

給排水・空調、水処理プラント、上下水道工事



# 株式会社 北勢工業

代表取締役 太田 博之 (昭56工業化学科卒)  
 専務取締役 仙北谷 聡 (平4機械科卒)

秋田市仁井田本町5-1-62  
 TEL: 018(839)6516 FAX: 018(839)6513  
<http://www.hokusei-kogyo.com>

# 事務局だより

## 令和6年度 会務報告

### 令和6年度 秋工同窓会本部事業一覧

| 期 日      | 事 業 名                    | 場 所        | 期 日       | 事 業 名               | 場 所    |
|----------|--------------------------|------------|-----------|---------------------|--------|
| 4月9日(火)  | 第1回企画委員会                 | 同窓会館       | 10月5日(土)  | 秋工祭 金砂クラブ四部会「同窓会の館」 | 母校実習棟  |
| 4月26日(金) | 企画委員会・担当幹事会合同会議          | 同窓会館       | 10月25日(金) | 第3回広報委員会            | 同窓会館   |
| 5月25日(土) | 役員会・年次総会・新会員歓迎会          | 秋田キャッスルホテル | 11月14日(木) | 同窓会・ラグビー後援会合同役員会    | 母校大会議室 |
| 7月24日(水) | 第1回広報委員会                 | 同窓会館       | 11月21日(木) | 第4回広報委員会            | 同窓会館   |
| 9月4日(水)  | 第2回企画委員会<br>金砂クラブ四部会合同会議 | 同窓会館       | 11月27日(水) | 同窓会誌第5号発行           | 同窓会事務局 |
| 9月9日(月)  | 会長副会長会議                  | 同窓会館       | 12月8日(金)  | 同窓会入会式              | 母校体育館  |
| 9月12日(木) | 第2回広報委員会                 | 同窓会館       | 3月2日(日)   | 会長副会長会議             | 同窓会館   |

### 秋工同窓会支部・部会総会開催一覧

| 期 日       | 支部・部会名   | 場 所  | 会 場             | 参 加 者 |
|-----------|----------|------|-----------------|-------|
| 6月8日(土)   | 東海支部     | 名古屋市 | サイプレスホテル名古屋駅前   | 工藤会長  |
| 6月10日(月)  | 金砂クラブ四部会 | 秋田市  | イヤタカ            | 黒澤副会長 |
| 9月6日(金)   | 東北機械支部   | 秋田市  | イヤタカ            | 工藤会長  |
| 11月2日(土)  | 東京秋工会    | 千代田区 | アルカディア市ヶ谷       | 工藤会長  |
| 11月3日(日)  | 静岡支部     | 静岡市  | ホテルアソシア静岡       | 工藤会長  |
| 11月9日(土)  | ポプラ会     | 秋田市  | Branji-no Akita | 工藤会長  |
| 11月22日(金) | 秋田市役所金砂会 | 秋田市  | 秋田キャッスルホテル      | 工藤会長  |
| 11月22日(金) | 南部金砂会    | 秋田市  | 協働大町ビル          | 今野副会長 |
| 11月29日(金) | 大仙仙北支部   | 大仙市  | 大曲プラザ「たつみ」      | 嵯峨相談役 |

## 令和6年度 一般会計決算書

|                |                |                |
|----------------|----------------|----------------|
| 収入総額 7,881,584 | 支出総額 5,126,966 | 差引残高 2,754,618 |
|----------------|----------------|----------------|

### 収入の部

▲は減 (単位:円)

| 科 目       | 予算額       | 決算額       | 比較増減      | 概 要             |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|
| 繰入金       | 3,539,406 | 3,539,406 | 0         | 前年度繰越金          |
| 会 費       | 2,400,000 | 1,898,418 | ▲ 501,582 |                 |
| 1. 在校生会費  | 0         | -5,400    | ▲ 5,400   | 転学・退学者返金        |
| 2. 同窓生会費  | 2,400,000 | 1,903,818 | ▲ 496,182 | 1,031人(振込手数料除く) |
| 同窓会入会金    | 727,200   | 723,600   | ▲ 3,600   | 202名(卒業生徒数)     |
| 繰入金       | 0         | 1,000,000 | 1,000,000 | 特別会計より          |
| 広告賛助金     | 600,000   | 589,536   | ▲ 10,464  | 29社(手数料除く)      |
| 共通経費後援会負担 | 120,000   | 120,824   | 824       | 通信費、事務諸費等       |
| 雑収入       | 4         | 9,800     | 9,796     | パッチ売上等          |
| 合 計       | 7,386,610 | 7,881,584 | 494,974   |                 |

### 支出の部

▲は減 (単位:円)

| 科 目              | 予算額       | 決算額       | 比較増減        | 概 要                     |
|------------------|-----------|-----------|-------------|-------------------------|
| 会議費              | 500,000   | 376,840   | ▲ 123,160   |                         |
| 1. 総 会 費         | 400,000   | 376,840   | ▲ 23,160    | 会場費、新聞<br>広告代等          |
| 2. 役員会議費         | 100,000   | 0         | ▲ 100,000   | 会議補助                    |
| 事務費              | 1,680,000 | 1,278,194 | ▲ 401,806   |                         |
| 1. 事務手当          | 900,000   | 766,000   | ▲ 134,000   | 事務員手当等                  |
| 2. 事務諸費          | 150,000   | 25,000    | ▲ 125,000   | 事務用備品等                  |
| 3. 印 刷 費         | 50,000    | 0         | ▲ 50,000    |                         |
| 4. 通 信 費         | 300,000   | 265,797   | ▲ 34,203    | 電話・FAX・郵送<br>代          |
| 5. 旅 費           | 200,000   | 175,660   | ▲ 24,340    | 支部総会出席                  |
| 6. 光 熱 費         | 30,000    | 0         | ▲ 30,000    | 灯油・ガス代等                 |
| 7. 消耗品費          | 50,000    | 45,737    | ▲ 4,263     | 事務局消耗品等                 |
| 事業費              | 4,000,000 | 2,117,902 | ▲ 1,882,098 |                         |
| 1. 会報発行費         | 3,500,000 | 1,729,002 | ▲ 1,770,998 | 会誌・振込用紙印<br>刷代等         |
| 2. 慶 弔 費         | 100,000   | 62,900    | ▲ 37,100    | 母校職員献花<br>代等            |
| 3. 支部祝金          | 100,000   | 128,000   | 28,000      |                         |
| 4. 新会員歓迎費        | 150,000   | 129,800   | ▲ 20,200    | 新入会員会員章                 |
| 5. 褒 賞 費         | 100,000   | 55,000    | ▲ 45,000    | 同窓会長賞                   |
| 6. 同窓会ブース<br>準備費 | 50,000    | 13,200    | ▲ 36,800    | 秋工祭(同窓<br>会の館運営費)       |
| 雑 費              | 106,610   | 154,030   | 47,420      | 野球、ラグ<br>ビー、駅伝、<br>各広告等 |
| 退職金積立金           | 100,000   | 200,000   | 100,000     |                         |
| 特別会計繰出金          | 1,000,000 | 1,000,000 | 0           |                         |
| 合 計              | 7,386,610 | 5,126,966 | ▲ 2,259,644 |                         |

## 令和6年度 特別会計決算書

|                |                |                |
|----------------|----------------|----------------|
| 収入総額 4,049,859 | 支出総額 1,800,000 | 差引残高 2,249,859 |
|----------------|----------------|----------------|

### 収入の部

▲は減 (単位:円)

| 科 目    | 予算額       | 決算額       | 比較増減      | 概 要   |
|--------|-----------|-----------|-----------|-------|
| 繰越金    | 2,048,763 | 3,048,763 | 1,000,000 |       |
| 収 入    | 1,000,000 | 1,000,000 | 0         |       |
| 1. 繰入金 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0         |       |
| 雑収入    | 37        | 1,096     | 1,059     | 預金利息等 |
| 合 計    | 3,048,800 | 4,049,859 | 1,001,059 |       |

### 支出の部

▲は減 (単位:円)

| 科 目 | 予算額 | 決算額       | 比較増減      | 概 要        |
|-----|-----|-----------|-----------|------------|
| 雑 費 | 0   | 800,000   | 800,000   | 120周年事業賛助金 |
| 繰出金 | 0   | 1,000,000 | 1,000,000 | 一般会計より     |
| 合 計 | 0   | 1,800,000 | 1,800,000 |            |

### 令和6年度進路概況

|          | 卒業生数    | 就 職   |       |       |      | 就職計     | 進 学   |      |       |        | その他* |
|----------|---------|-------|-------|-------|------|---------|-------|------|-------|--------|------|
|          |         | 県内    |       | 県外    |      |         | 大学    | 短大   | 専修学校  | 進学計    |      |
|          |         | 企業    | 公務員   | 企業    | 公務員  |         |       |      |       |        |      |
| 機 械 科    | 67(4)   | 24(2) | 1(0)  | 17(0) | 0(0) | 42(2)   | 21(1) | 0(0) | 4(1)  | 25(2)  | 0(0) |
| 電気エネルギー科 | 31(2)   | 3(0)  | 0(0)  | 13(2) | 0(0) | 16(2)   | 11(0) | 0(0) | 4(0)  | 15(0)  | 0(0) |
| 土 木 科    | 33(3)   | 6(0)  | 9(2)  | 2(0)  | 4(0) | 21(2)   | 10(0) | 0(0) | 2(1)  | 12(1)  | 0(0) |
| 建 築 科    | 35(14)  | 6(3)  | 0(0)  | 9(2)  | 2(2) | 17(7)   | 15(4) | 0(0) | 3(3)  | 18(7)  | 0(0) |
| 工業化学科    | 35(10)  | 10(3) | 0(0)  | 7(2)  | 0(0) | 17(5)   | 14(1) | 0(0) | 3(3)  | 17(4)  | 1(1) |
| 合 計      | 201(33) | 49(8) | 10(2) | 48(6) | 6(2) | 113(18) | 71(6) | 0(0) | 16(8) | 87(14) | 1(1) |

( )内は女子 \*予備校、自営業、アルバイトなど

労働・社会保険諸手続 就業規則作成  
人事・労務管理 労働トラブル相談



## 本庄忠社会保険労務士事務所

特定社会保険労務士 本庄 忠 (昭45機卒)

〒010-0042 秋田市桜2丁目25番47号  
TEL 018(836)6394 FAX 018(836)6396  
http://www.ne.jp/asahi/sr/honjo/  
E-mail srhonjo@office.email.ne.jp

## 株式会社の元 甲 設計事務所

代表取締役 吉田谷 昭仁  
(昭和48年建築科卒)

〒010-0951  
秋田市山王3丁目8-34 山王ツインビル4F  
TEL.018-866-2723 FAX.018-866-2724

左官のマツギョウ!

## MGM 有限会社 松本業務店

代表取締役 松本 善和 (昭和59年土木科卒)

〒010-0044  
秋田市横森1丁目17番44号  
TEL 018-835-5333 FAX 018-835-2129  
URL <http://www.gyoumu10.com/>



## 株式会社 東海林印刷

代表取締役会長 東海林正博  
(昭和46年工業化学科卒)  
代表取締役社長 東海林正豊

〒010-0021  
秋田市榎山登町7-51  
TEL:018-835-2959(代)  
FAX:018-835-0722



THE CREATE ACP Akita Chuoh Printing  
インサツのミライへ  
様々なコミュニケーションをクリエイトする  
planning design on-demand printing offset printing post press

<https://www.a-c-p.jp/> 秋田中央印刷株式会社

総合建設業

## 株式会社 加藤組

代表取締役 加藤 義光 (S43年A科卒)

本社/男鹿市船越字杉山130  
TEL 0185-25-3001 FAX 0185-25-2234  
秋田営業所/仙台営業所

□加藤杯柔道大会・加藤杯少年野球大会主催

環境資材・水道機材・建設資材

## 秋田東北商事株式会社

Akita Tohoku Syoji Co., Ltd.

代表取締役社長 工藤 大吾(平成7年 電気科卒)  
取締役 目黒 晃久(昭和56年 電気科卒)  
取締役 奈良 潤児(昭和59年 電気科卒)

三浦 博朗(平成12年 土木科卒) 齊藤 寛太(平成23年 土木科卒)  
松本 陵雅(平成29年 工業化学科卒) 野呂 祐太(令和3年 電気科卒)

【本社】 秋田市卸町4丁目8-9 TEL.018-863-3611代 FAX.018-863-3602  
【湯上営業所】 湯上市天王字迫分西61番地1 TEL.018-838-0562 FAX.018-838-0563

■総合建設業

— 信頼で夢をカタチに —

## 株式会社 シブヤ建設工業

代表取締役 渋谷 守寿 (C.H6卒)

秋田市外旭川字三後田 266-1  
TEL.018-868-0655 FAX.018-868-0659  
URL <https://www.sibuya-k.co.jp>

○各種骨材採取・販売 ○土木工事一式 ○産業廃棄物収集運搬

## 株式会社 ハンエイ

代表取締役 三浦 栄春  
(昭和49年土木科卒)

〒010-1617 秋田市新屋松美ガ丘東町6-21  
TEL 018-862-2243 FAX 018-862-9643



## 日管設備工業株式会社

代表取締役 工藤 健悟

取締役 工藤 卓

〒010-0802 秋田市外旭川字三千刈7-6  
TEL018-865-3383 FAX018-865-3384

## 駅伝

2年ぶり30回目の全国高校駅伝 出場

第76回全国高校駅伝出場をかけた秋田県予選が10月17日に県立中央公園周回コースにて行われ、昨年の1区途中棄権という結果から、この一年【凡事徹底】をスローガンに掲げ一日一日の練習をより大切に過ごすよう取り組み、2年ぶり30回目の優勝をすることができました。生徒達の目標は『全国高校駅伝入賞』ですが、秋田県予選の結果から考えると厳しい状況です。しかし、目標達成のために直向きに努力してきた生徒が【都大路を走って全国で勝負をする】という想いが全員にあります。その想いを、走りて表現できるよう頑張っていきたいと思えます。



## ラグビー

73度目の全国高校ラグビー大会 出場

第105回全国高校ラグビー大会秋田県予選の決勝戦が10月26日、秋田スポーツ PLUS・ASP スタジアムで行われ、秋田工業高校が秋田中央高校を48-5で下して6年連続64度目の優勝を果たし73度目の全国大会出場を決めた。秋田工はFW陣が接点で常に優位に立ち、相手のミスを誘いBKへの展開も絡めながら得点を重ねた。チーム一丸となった伝統のタックルで圧倒し後半24分までノートライに抑える完璧なディフェンス網を築いた。創部100周年のプレッシャーを跳ね返し全国大会ベスト8以上を目指す。

秋田工 48 {22-0} 5 秋田中央  
{26-5}



## 柔道

7年連続13回目の全国高等学校柔道選手権大会（男子団体） 出場

柔道部は皆様のご声援のおかげで、令和7年11月22日（土）、23日（日）に秋田県立武道館で行われました「第48回全国高等学校柔道選手権大会秋田県予選」男子団体戦において、7年連続13回目の優勝を果たすことができました。これにより、令和8年3月27日（金）・28日（土）に日本武道館で行われる「第48回全国高等学校柔道選手権大会」出場が決定いたしました。全国大会での上位入賞、また、10回目のインターハイ男子団体出場を目指し日々精進してまいります。近年は、卒業生も大学や実業団、全日本柔道選手権大会出場や東京大学大学院進学など、全国各方面で活躍しております。実績としては東北大会男子団体優勝2回、インターハイ、全国高等学校柔道選手権大会においては男子団体全国ベスト16、個人では全国5位入賞を4名輩出という実績をあげることができました。お陰様で、秋田県内、全国においても広く認知され、全国各種上位大会出場常連校となりました。今後もさらに多くの全国入賞、初の全国優勝を目指し、部員一同稽古に励んでまいりますので、変わらぬご指導とご声援のほどよろしくお願い申し上げます。



## バスケットボール

2年連続5度目（選抜大会含）のウィンターカップ 出場

秋田工業高校同窓会の皆様におかれましては、日頃より秋田工業高校バスケット部の活動にご支援、ご協力いただき誠に感謝しております。ウィンターカップ2025秋田県予選が令和7年10月24日（金）～26日（日）に横手市増田体育館で行われました。準々決勝の秋田南戦は延長の末、やっとの思いで勝ち切りました。準決勝の能代科技戦が今大会一番の山場で、現チームの対戦成績は3戦3敗でした。出だしから堅いディフェンスが機能し能代科技の攻撃を抑えることができ、ほとんどの時間帯が秋工ペースでした。また関係者の素晴らしい応援で、1点差で勝利を取ることができました。決勝は能代科技戦で体力は消耗していましたが、昨年度の経験が生き、出だしから秋工らしさが随所に見られ、最後まで自分たちでコミュニケーションをとり自分たちのバスケットを展開することができ勝利することができました。ウィンターカップでは、上位入賞を目標に、秋工らしいバスケットを展開できるように戦ってきたいと考えております。



## 吹奏楽

2年連続24回目の全国大会（秋田県内 最多） 出場

11月9日に行われたマーチングバンド・パトントワーリング東北大会で金賞を受賞し、全国大会への推薦を頂きました。2年連続24回目の全国大会出場は秋田県内最多となります。今年は、あきた総文2026を来年に控えて本番の数が多くなったため、例年よりも忙しい一年となりましたが、部員一人ひとりの持ち前の元気と明るさで一日一日を大切にしながら練習に励んでまいりました。同窓生の方々の中には、卒業後も一般の吹奏楽団で活躍されている方が多くいらっしゃり、部員たちの憧れの存在となっています。何人かの方は、各楽器のパートレッスンを快く引き受けてくださいました。心より感謝申し上げます。12月7日のマーチングバンド全国大会では、夢の舞台さいたまスーパーアリーナに立てることに感謝し、伝統ある秋工吹奏楽部としての誇りをもって演奏演技したいと思います。同窓会の皆様、ご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



### ～会費納入のお願い～

◎会費：年額2千円 ※コンビニでも支払いできます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙でお願いします。  
(手数料無料) ※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

### ～同窓会会員への不審電話について～

#### 同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌（同窓会誌）でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意ください。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

### | 編 | 集 | 後 | 記 |



日頃から同窓会誌の発行にあたり委員の皆様には、同校OB・OGとして、日々の忙しい生活の中、ボランティアとして、企画立案・取材、執筆、構成、デザイン、校正など制作プロセスを一貫して完成まで手掛けられて、総合的にディレクションされたプロ集団の方々です。同窓会誌は、熱い母校愛と情熱を持った方々に支えられ、卒業後も母校との接点を生み出す役目を担う重要なコミュニケーションツールであり、毎年発行を楽しみにしている方も多いと思われます。しかしながら、費用対効果や経費削減の観点から、紙媒体は残しつつ、徐々に希望者だけの配布や部数削減や将来的には電子媒体としてのデジタル化を検討していく必要があると思われま。

渡辺 憲介（昭和58年建築科卒）

宛先不明で返送される会報が多数あります。  
住所変更がありましたらお知らせください。

#### 《広報委員会》

担当副会長：黒澤光弘（昭55M）・太田博之（昭56K）・渡辺憲介（昭58A）  
工藤大吾（平7E）  
委員長：鈴木信裕（昭56K）  
副委員長：今野洋子（昭62K）  
委員：熊地春悦（昭37M）・下総 大（昭51E）・堀井雅弘（昭56K）  
山谷将光（昭59K）  
〔財 政〕須藤佳子（昭62K）  
〔企 画〕澤田裕子（昭62K）・佐藤真由子（平2A）